

やまつり

No. 622

1
2013
月号



住んでみたい 住み続けたい やまつり町

さあー行こう!

新たな年へ

我が国の経済社会は、昨年に発生しました東日本大震災と原発事故を契機といたしまして、深刻なエネルギー制約、超高齢化社会が到来しさまざまな困難に直面しておりますが、今こそ日本が、直面する数々の制約をバネに新たな経済社会構造へ転換することが求められます。

こうした中、国内経済は、復興関連需要などから、やや国内需要の持ち直し局面にあつたが、ヨーロッパ経済の弱体化、沖縄尖閣諸島国有化を機に日中間の政治関係や、経済関係も冷え込ませる結果となり、我が国経済を押し下げる危険性を抱えることとなり、他方、我が国財政も、歳出が税収を大きく上回る状態が恒常的に続いてきたことから、長期債務残高が940兆円に達する見込みで、他の先進国と比較しても、大きく悪化しております、経済や国民生活に極めて大きな影響を及ぼしかねない状況であります。

そのような中で、わが町の財政運営は厳しい財政状況を十分配慮した上で、健全な状態で運営されており、町税については平成23年度決算で9億458万3千円、財政調整基金等の基金積立総額は32億8534万7892円、実質公債比率6・4%、将来負担比率0、実質赤字比率0等極めて健全な財政状況であります。

そのような健全な財政基盤のもとに、本年度は子どもセンター建設、次代を担う子供たちのための子育て支援、生活基盤整備、安心安全なまちづくり事業、原子力災害風評被害対策等様々な施策を推進していくところであります。

本年も町民の皆様とともに、本町の基本目標であります、「住んでみたい 住み続けたい やまつり町」実現のため、全力で当たりたいと思います。元気な子供たちから高齢者までのすべての町民が、住み続けていたいと思うような郷土矢祭町の実現に向けて、今後とも変わらぬ御支援と御協力をお願い申上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

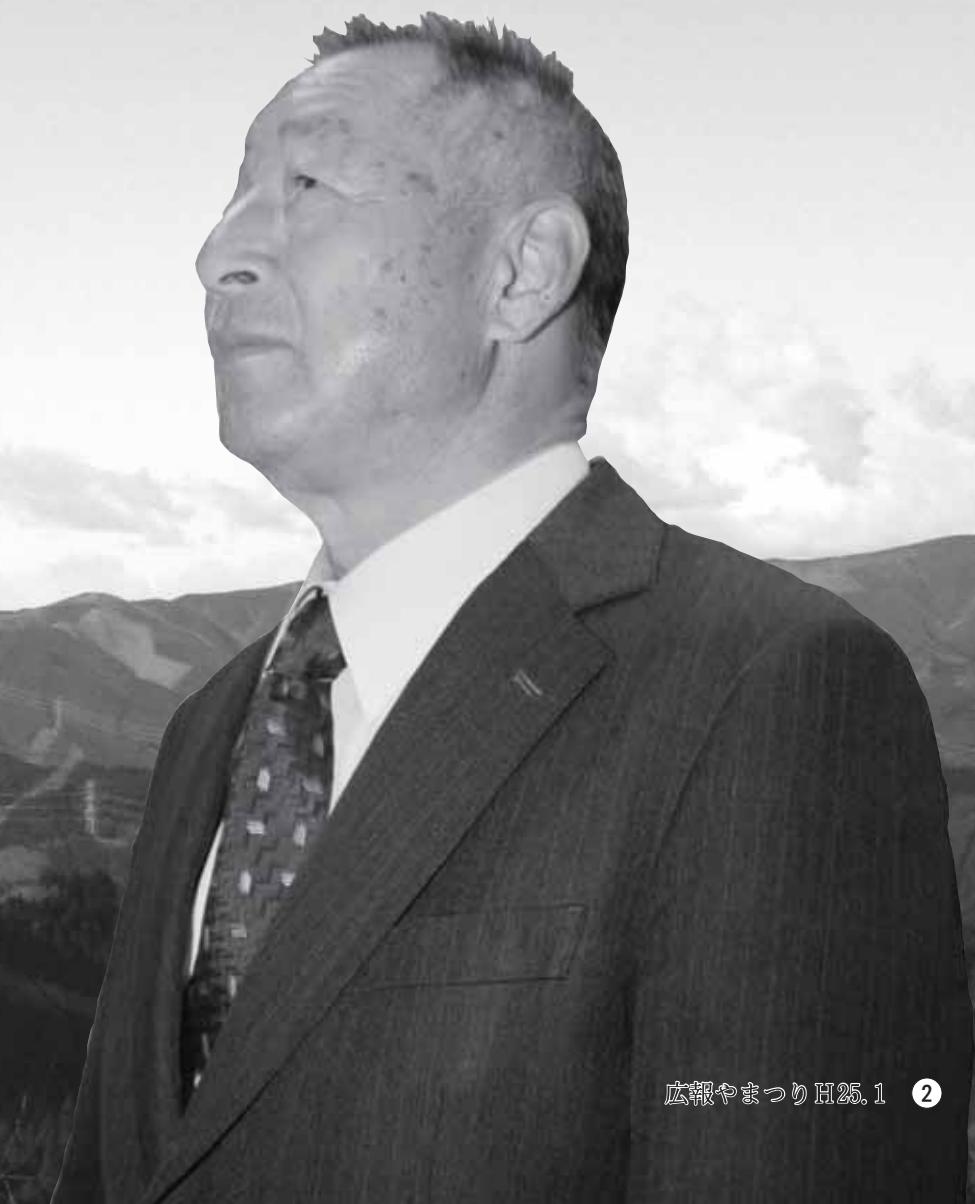
矢祭町長 古張 允

— 住んでみたい 住み続けたい やまつり町 —

年あけましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、輝かしい希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお喜びを申し上げます。また、常日頃より町政全般にわたり御支援御協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

東日本大震災から1年10か月が過ぎようとしております。あらためて犠牲になられた方々と御遺族の皆様に対しまして、心から哀悼の意を表し、又被災された皆様に対しましても、心からお見舞い申し上げます。

新巴 2013年年の決意 みどしのけつい





矢祭ふるさと会会長
滑川 源夫

新年おめでとうございます。

矢祭町の皆様には、昨年は、一昨年の東日本大震災とそれに伴う原発事故の影響を受け何かとご苦労された一年を過ごされたこととと思いますが、農産物等への風評被害も徐々にではありますが無くなっています。

また、矢祭町ならびに会員の皆様には、

故郷との絆を大切に
会員相互の親睦を深め
矢祭町との情報交換を図る

年の頭ねんとう

矢祭町の皆様には、昨年は、一昨年の東日本大震災とそれに伴う原発事故の影響を受け何かとご苦労された一年を過ごされたことと思いますが、農産物等への風評被害も徐々にではありますが無くなりつつありますので、今年は、皆様の持前の明るさと活力を存分に發揮され、より良い一年になる様、お祈り申し上げます。

また、矢祭町なつびこ会員の皆様には、

部会活動としては、ゴルフ部会・旅行部会共に春の行事は、震災後の影響も考慮し、中止致しました。秋には、旅行部会が十月下旬に一泊二日の日程で房総半島一周のバス旅行を会員十九名の参加で実施し、一日目は、鋸山、館山城、安房白浜の野島崎灯台を見物、白浜温泉（女来島）に宿泊。二日目は、安房小湊の鯛の浦で遊覧船から海中の鯛の群れを見物

会員四十ハ名の出席を得て、平成二十四年度総会及び懇親会を開催致しました。最初に、古張町長のご祝辞を頂き、提出議案も滞りなく承認可決されました。引続いての懇親会では、菊池議長の乾杯ご発声と霜山副会長のご祝辞で懇談に入り、懐かしい想い出話に恒例の余興等も加わり盛會となりました。

し、日蓮上人の誕生寺を参拝、大多喜城を車窓から眺めながら帰路につきました。また、ゴルフ部会は、恒例の矢祭町ゴルフ愛好者との懇親コンペを、十一月五日鷹彦スリーカントリー（大子町）に於いて四組参加で実施しました。

矢祭ふるさと会は、本年も会員相互の親睦及び矢祭町との情報交換を図り、絆をより強いものにするよう役員会員一致協力して活動していくたいと思いますので皆様のより一層のご支援ご協力をお願ひ申し上げ新年の挨拶と致します。

ご挨拶 あいさつ

新年明けましておめでとうございます
皆様には輝かしい新年をお迎えのことと
存じます。

一昨年の大震災、これは歴史的な未曾
有の大災害であり、福島県にいたつては、
原発事故と風評被害にみまわれ、浜通り
地方においては、未だに復旧すら手を付
けられず復興にいたるまでには道遠く、
誠に痛ましい限りでございます。

当矢祭町は直接的な被害は軽微でしたが
が、風評被害は未だ収まらず、特に農林
業では顕著であり、意欲ある青年農業者
の芽を摘んでしまうのではないかと危惧
している次第です。

さて、今年の本町の課題でございます

か町の将来を担う子ども達の教育環境の整備、小学校の統合ではないでしょ
か。私共町民の間で小学校の統合が話題になつてから五年、七百余名の署名が付された陳情書が議会に付託されてから四年、そろそろ先が見えてくる時期かと思われます。目的は矢祭一つと言う町民の一体感の共有が肝要かと思われます。私共議会も三位一体（町・議会・町民）の一翼として町当局と一步離れて、二歩離れずの気持ちを持って町民の付託に応え、鋭意精進してまいる所存でござります。矢祭町の益々の発展と町民皆様のご健勝をご祈念申し上げて、私の年頭のご挨拶といたします。

A black and white photograph of a man with glasses, wearing a dark suit, white shirt, and tie, standing behind a podium. The nameplate on the podium features the large characters '議長' (President). He is positioned in front of a background of horizontal stripes.

矢祭町議会議長
菊池 清文

町当局と一歩離れて
二歩離れずの気持ちを持つて
町民の付託に応える

謹賀新年

謹んで新年の
ご挨拶を申し上げます
本年もよろしく
お願ひ申し上げます



①男子に交ざって大健闘！チーム内川
jr片野亜美選手②大健闘バスケ魂！矢
祭中学校女子バスケットボール部生方
朋恵選手③絆で櫻をつなぐ！キ・ズ・
ナ本田真彩選手④素敵な笑顔と応援を
ありがとうございます！チームピンクボンボン⑤
ボクはあきらめない佳老魂！チーム下
関寺島尚哉選手⑥俺にまかせろ！矢祭
中連合佐藤芳紀選手⑦笑顔の櫻渡し！
善郷陸上クラブ⑧元気でさわやかな選
手宣誓！松本大空選手⑨懸命の櫻渡し！
石井ランナーズjr.A⑩毎年あつい走り
をありがとうございます！真木野ソフトクラブ谷
田部馨選手



⑪区間賞の走り！矢祭Runners星優香選
手⑫さあ行くぞ！親子ロードレース部門
スタート！⑬仲間の思いを胸に！矢祭中
男子テニス部郡司英彰選手⑭野球のユニ
フォームがかっこいい！矢祭中野球部α
藤井健選手⑮ゴール後の笑顔！石井ラン
ナーズjr.B金澤源太選手⑯懸命の走り！
楽楽走友会鈴木幸一選手⑰親子ロードレー
ス優勝の本多親子。お父さんがんばりま
した！

また、この大会は運営委員の
ほか、多くのボランティアスタッフ
には、応援する大勢の保護者や
家族、友人がつめかけ、「がん
ばれ！」の声援が飛び交ってい
ました。

レースは、親子ロードレース
の部を皮切りに、競技順に次々
に行われ、選手たちの熱い戦が
繰り広げられました。コース脇
には、応援する大勢の保護者や
ケガ人もなくスマーズな運営が
行われました。

大会では、選手代表のチー
ム内川Jr.松本大空選手が元気よ
く宣誓し、石井ランナーズJr.
A菊池隼一朗選手へ町長からタ
スキが授与されました。

大会には、親子の部に19組、
駅伝の部に80チームが参加し、
応援者など総勢1千人を越える
多くの皆さんが大会を支えまし
た。

大会には、親子の部に19組、
駅伝の部に80チームが参加し、
応援者など総勢1千人を越える
多くの皆さんが大会を支えまし
た。

大会結果

	◆親子の部	◆I部男子	◆II部男子	◆III部女子
1位	本多悠夢チーム	1位 TEAMイケメン	1位 善郷陸上クラブ	1位 矢祭Runners
2位	蛭田樹璃チーム	2位 R.C.ゆりの木善郷	2位 中島中学校駅伝部A	2位 R.C.ゆりの木善郷
3位	角田莉生チーム	3位 棚倉OGOT	3位 白河中央中学校駅伝部A	3位 円谷ランナーズ
4位	棚倉OGOT	4位 善郷陸上クラブ	4位 中島中学校駅伝部A	4位 矢祭Runners
5位	白河中央中学校駅伝部A	5位 円谷ランナーズ	5位 善郷陸上クラブ	5位 矢祭Runners
6位	蛭田樹璃チーム	6位 中島中学校駅伝部A	6位 R.C.ゆりの木善郷	6位 矢祭Runners
7位	角田莉生チーム	7位 円谷ランナーズ	7位 善郷陸上クラブ	7位 矢祭Runners
8位	蛭田樹璃チーム	8位 中島中学校駅伝部A	8位 R.C.ゆりの木善郷	8位 矢祭Runners
9位	白河中央中学校駅伝部A	9位 円谷ランナーズ	9位 善郷陸上クラブ	9位 矢祭Runners
10位	蛭田樹璃チーム	10位 中島中学校駅伝部A	10位 R.C.ゆりの木善郷	10位 矢祭Runners

たすき
櫻に思いを込めて

高 信 あ
葵 美さん

矢祭中学校2年【東館】



きずな 地域の「絆」

中学校の部 最優秀賞

「地域の絆」それは、明るくあいさつができる
そんなささいなことから始まつていい
私はあいさつで、この町を
笑顔あふれる町にしていきたい

面の方と、より早く打ち解けるために、まず笑顔であいさつをすることを心がけました。すると、相手も笑顔であいさつを返してくれ、どんどん会話が広がっていったのです。これららの体験を通して、私は、「絆づくりに大切なのは、まずあいさつだ」と考え、誰にでも元気であいさつをするようになりました。そして、私のこのような考えは、ある出来事により、より深まりました。

それは、学校の総合学習の時に行われたクリーンアップ作戦のことです。草むしりをするために訪れた地域のおばあさんに出会いました。そのとき周りにいた友達と一緒に「こんにちは！」と声をかけると、そのおばあさんは、「こんにちは。」と優しい笑顔で返してくれ、こんなことをいいました。

「地域の絆」それは、明るくあいさつができる
そんなささいなことから始まつていい
私はあいさつで、この町を
笑顔あふれる町にしていきたい

「いつも散歩に来ているときは、一人で寂しく歩いているけれど、こうやって元気にあいさつしてくれる人がいるとうれしくなるね。ありがとう。」

この言葉は、私の心の中にすうっとしみ込んでいきました。「ありがとう」という思いがけない一言をうれしく受け止めると同時に新たな考えが浮かびました。地域の方との絆は、ボランティアの場だけでなく、むしろ私たちの日常の中に作っていくことが大切なではないのかということです。

「地域の絆」というと、具体的にどのようなことなのか、またどうすればいいか分からぬと言ふ人も多いでしょう。しかし、それは、実はもつと単純で簡単なことです。お互いが知り合いでもそうでなくとも、地域でそれ違った人と、明るくあいさつができる、そんなささいなことから始まつていくのだと思います。そして、同じ地域に住む仲間として、相手のことを気にかけ、助け合う営みの中で、自然と絆は強くなっていくのです。だから、私はこれからも毎日あいさつをし、この町を笑顔であふれる町にしていきたいと思います。

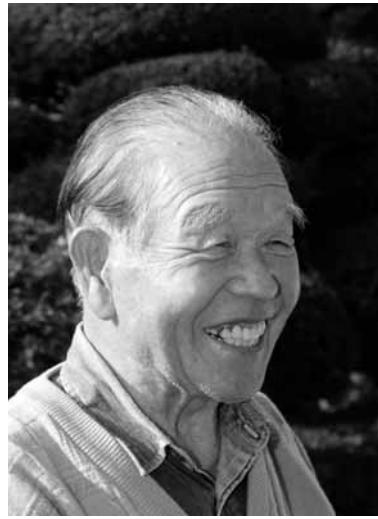
「絆」この言葉を聞いて、あなたはどんなことを思い浮かべますか。2011年3月11日、東日本大震災が起きてから、誰もがこの言葉を毎日のように見たり聞いたりしていると思います。テレビの特集や新聞記事、街頭のポスター、あらゆるところに「絆」という言葉があふれています。しかし、私たちはこの「絆」という言葉を本当に理解して使っていいのでしょうか。私は、東日本大震災から約1年半経った今、もう一度この言葉の本当の意味を考えてみると必要があるのでないかと思います。私は、東日本大震災が起きてから、積極的に様々なボランティア活動に参加するようになりました。夏休みに行われているサマーショートボランティアや、一人暮らしのお年寄りに暑中見舞いを書くボランティア、地域の公共の場に設置する「励ましの椅子」を作るボランティアなど、自分にできることをひとつずつやつ

てみました。初めは、自分のやつていることが本当に役に立っているのか不安でした。身近にできるボランティアをとりあえずやってはいるけれど、自分の活動が直接被災地の復興につながるようには思えなかつたからです。

しかし、いろいろなボランティアを続けていくうちに、地域のたくさんの人とのつながりができたことに気づきました。ボランティアを通して、小さな子どもたちやその保護者の方、お年寄り、ボランティアに関わっている様々な人たちと知り合いで、コミュニケーションをとることができたのです。

そして、そういったボランティアショーンの中で、最も大切なのは、「あいさつ」だということが分かりました。ボランティアで関わる人の中には、同じ地域に住んでいても、今まで全く顔を合せることのなかつた方もいます。私は、そういう初対

「絆」という言葉があふれ
私たちちはこの「絆」という言葉を
本当に理解して使つていいでしょか



片野文勇さん(小田川)
昭和4年9月生まれ

健康でいろいろな活動に参加できる自分は幸せです

家庭を大切にし笑顔を忘れずに日々精進したいです



金澤重之さん(中石井)
昭和52年7月生まれ

あけましておめでとう御座ります。私は今年の干支に当る年男です。

昭和の激動の中、夢中で働いて来た誰もが生きる意欲に懸命でした。近隣の助け合いの心が温かい絆で結ばれていた。一昨年、東日本大震災に原発事故が重なり、未だに被災地の復興が進まず、一日も早く元の笑顔に戻れるよう祈るばかりです。

高齢者のため平成大学、平成歌謡クラブ、温泉サロン、その他種々学習と交流の場が設けられ、健康で参加できる自分は幸せだと思う。支えてくれる家族、公民館、社会福祉関係機関の皆さんに心から感謝申し上げます。

後輩や先輩から頼られる人間になりたいです



高沢 誠さん(閑岡)
平成元年5月生まれ

明けましておめでとうございます。今年、年男として一年を過ごすわけですが、「年男」とは?という疑問を抱きました。

一般的にその年の干支と同じ干支の人物のことを指しますが、年神(歳神)に仕える男、これが年男の本来の意味だそうです。

中国では、その年の干支を司る神様の怒りを買ひ、年男年女は運気が下がるといわれ、赤いものを身につけると幸運になるとのことです。

今年は、更に充実した一年になるように、家庭を大切にし、笑顔を忘れず、日々精進していきたいと思います。

*中国にならって、赤いものとなるべく身をつけようかと、ちょっぴりですが心の中で考えています。

新春企画 第1弾

年男
女

新年、明けましておめでとうございます。

昨年12月、聖光学院野球部斎藤監督の講演を拝聴し、『他人と比較するのではなく、自分自身を成長させる事』の大切さを知りました。

我が子にも伝えてあげる事が出来たらと考えております。

今年は、昨年の自分より「人間力」を一步でも二歩でも成長できる様、地道に努力する事を目標にしたいと思います。

新年あけましておめでとうございます。私の新年の抱負ですが、今まで抱負を考えながら一年を過ごした事がなかったので、今年は頼られる人間になることを目標にがんばります。私自身早いもので就職して5年がたちます。今年は、後輩にも先輩にも頼られる人間になれるよう仕事をがんばりたいです。最後に町民のみなさま、今年1年健康に過ごしてください。

新年明けましておめでとうございます。光陰矢の如し、七十有余年を振り返り、日々普通に暮らせる事の有り難さを実感して毎日を送っています。

今後の人生の中で、1番に考える事は心身の健康です。人の手を借りず、長く健康で生活できるようにしていく事です。また、20代から学んできた習い事をこれからも続け、一期一会、人との出会いに感謝し、その出会った人達からパワーをいただいて、健康を維持していきたいと思います。

これからの夢は、身近な人達からいただいた写真、絵、色紙などを部屋に飾り、メモリールームを完成していきたいと思います。

最後に、車なしでの生活は、まだ考えられません。安全運転を心がけ、みなさんに迷惑をかけないように、ドライブを楽しめます。



大森春美さん(東館)

昭和16年3月生まれ

これからの夢はメモリールームを完成させることです

平成25年は十二支の巳年です。
年男、年女の皆さんに新年の抱負などを伺いました。

新年の抱負

ほうふ



金澤ともえさん(山下)
昭和40年11月生まれ

「人間力」を一步でも二歩でも成長できるよう努力したいです

椎茸栽培を始めて、30年を超みました。大好きな椎茸の仕事だったので、今までの人生、100%きのこのことで頭がいっぱいでした。

幸い、6年前に長男が経営に参加しまして、3年前に代表も交替しました。今は一従業員として忙しく、仕事をしています。

これからは、頭の中の半分くらいは違う楽しみも見つけて、仕事と遊びを両立していきたいと思います。



尾亦 正光さん(下関河内)

昭和28年12月生まれ



農業委員会だより

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様方には、御健勝にて新年を迎えられお慶び申し上げます。本年は已年と云う事ですが、初夢に蛇の夢をみると金運に恵まれるなどと云われておりますので、今年は良い年になる様な気が致します。

今回の衆議院選で政権が民主党から自民党に変わりました。私達農家としましては、TPP交渉の行方が心配される所であります。TPPが締結され外国の米が自由に輸入されれば、日本の米価は三分の一位になると云われており、米作農家は壊滅的打撃を受け、水田が荒廃し、現在の美しい田園風景はみられなくなるかも知れません。

水田には多面的な機能があると云われております。たとえば、大雨の時は一時的なダムの役割を果たし、きれいに手入れされた水田は人々の心が和ませます。また、私達農家は、安全で安心な農産物を消費者の皆様に届けられるよう日々努力しておりますが、良い農産物を生産するためにも優良な農地が必要です。このように大切な農地を守り、後世に引き継いでいくことが農業委員会の大変な使命の一つです。

矢祭町の農業は米だけなく、イチゴ・花卉栽培、直売所や東京方面へのアンテナショップによる農産物販売と多岐にわたっております。今後ますます、矢祭町の農業が発展することを願つて年頭の挨拶と致します。



矢祭町農業委員会
会長 片野 盛好



氏名：富永博雄
年齢：66歳
担当地区：大塙地区
趣味：旅行
座右の銘：忍耐・努力



氏名：佐川富夫
年齢：61歳
担当地区：高野・山下・福住地区
趣味：釣り
座右の銘：努力



氏名：小井戸正和
年齢：59歳
担当地区：下関河内地区
趣味：機械いじり、漫画
座右の銘：誠心誠意



氏名：鈴木四郎
年齢：65歳
担当地区：上関河内地区
趣味：スポーツ観戦
座右の銘：誠意

農業委員紹介 農業委員は16名で構成されています。 10月号に引き続き今月号で8名の方を紹介します。



農太と地子の 農地法対談

このコーナーでは、毎回、農地法の制度を1つ取り上げて、農地の概要を説明します。

農太：うちの畑、くぼ地で使い勝手が悪くてね。近所で良質土が余っているみたいだから、貰って土盛しようと思っているんだ。
地子：ちょっと待って。土盛をするには、農地法の許可が必要よ。
農太：え？ 土盛はするけど、引き続き畑として利用するつもりだけど、その場合も許可が必要なのかい？
地子：その場合にも、土盛を行うための「一時転用許可」が必要とされているの。たとえ引き続き畑として利用するとしても、一時的に農地以外の用途（＝土盛工事）に供すると理解されているの。
農太：うん、知らなかっただな・・・。
地子：ただし、全てを許可の対象とすると煩雑になるということで、小規模なものは農業委員会への届出だけで良いとされているわ。
農太：うん、知らなかっただな・・・。
地子：結構、面倒なんだね。統一してくれればいいのに。
農太：届出制度について、各市町村の農業委員会がそれぞれ定めている。だから、町村ごとに届出様式などが異なっているみたいね。たとえば、矢祭町や泉崎村では「農地土盛届」と呼んでいるけど、塙町では「形質変更届」と呼んでいるみたいよ。
農太：結構、面倒なんだね。統一してくれればいいのに。
地子：届出制度は、全ての市町村で共通なのか？
農太：届出制度については、各市町村の農業委員会がそれぞれ定めている。だから、町村ごとに届出様式などが異なっているみたいね。たとえば、矢祭町や泉崎村では「農地土盛届」と呼んでいるけど、塙町では「形質変更届」と呼んでいるみたいよ。
農太：結構、面倒なんだね。統一してくれればいいのに。
地子：届出制度は農地法上の決まりではないの。ただ、小規模だからといって、土盛行為を自由に認めていると、違反転用や不法投棄に繋がる危険性もあるよね。だから、各市町村で届出制度を設けて、農業委員会がきちんと把握出来るようにしているってわけ。
農太：そつか。届出制度には大切な役割があるんだね。
地子：大切な農地を守るために、農太も協力してね。
農太：わかった。じゃあ、さっそく地元の農業委員さんに相談してみることにするよ。



氏名：芳賀健夫
年齢：68歳
担当地区：内川地区
趣味：仕事
座右の銘：努力



氏名：中野重美
年齢：63歳
担当地区：関岡地区
趣味：神社、仏閣、城跡の見学
座右の銘：和



氏名：松本昭二
年齢：58歳
担当地区：茗荷地区
趣味：釣り
座右の銘：一生懸命



氏名：菊地勝己
年齢：60歳
担当地区：真木野地区
趣味：写真
座右の銘：初心忘るべからず



4種混合

ワクチン
スタートしました！

4種混合ワクチンは、3種混合（百日咳・ジフテリア・破傷風）に不活化ポリオを加えたワクチンですが、平成24年11月から接種が開始されました。接種するときは、かかりつけ医にご相談ください。



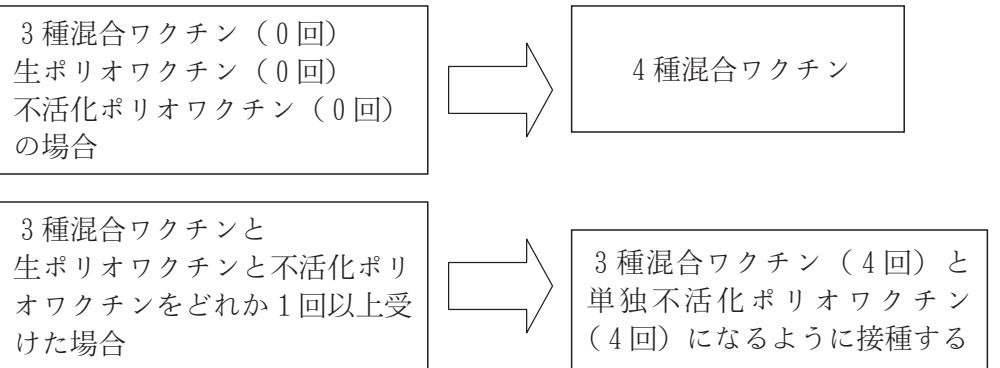
＜接種方法＞

接種できる年齢	生後3～90か月
標準的な接種年齢	【初回】生後3～90か月 【追加】初回終了後、12～18か月
接種間隔	【初回】20～56日までの間隔で3回注射。 【追加】初回の3回目終了後、最低6ヶ月以上の間隔で1回注射。
接種場所	医療機関



＜不活化ポリオワクチンとの関係＞

4種混合ワクチンは次のような方が対象になります。



消毒液をつぶつたペットボトルの始末は子どもの誤飲事故の原因としてください。ようく慣れることも大切です。

☆おう吐物などの酸性のものに直接皮膚についた場合は、必ず水で洗い流してください。医師の診察を受けます。☆液体をかけると、有毒ガスを発生することがありますので必ず製品の「使用上の注意」をよく読んでから使用してください。

図1

通常のお掃除用（調理器具、ドアノブ、手すり等）	汚染がひどい場合（おう吐物やふん便がついた床、衣類など）
塩素液の濃度	200ppmの濃度の塩素液
水の量	1Lのペットボトル
漂白剤	キャップ1杯(5ml)
	キャップ2杯(10ml)



食中毒は夏だけではありません。ウイルスによる食中毒が冬に発生しています。この冬は、大阪市内の病院でノロウイルス感染の集団発生があり入院患者が2名死亡しました。また、山梨県では、1,000人のノロウイルス感染が報告されました。ノロウイルスについては、ワクチンがなく治療は輸液等の対症療法に限られますので、予防が大切です。

データでみるノロウイルスの特徴
(平成19～23年の平均の食中毒統計)

家族や施設内などの飛沫などによる感染。

○洗うタイミングは、トイレに行ったあと。

調理の前。

○トイレに行つたあと。

調理の前。

○汚れの残りやすいところを丁寧に。

○下痢等の人の汚物処理やおむつ交換を行った後。

○指先、指の間、つめの間。

○親指のまわり。

○手首。

○汚れの残りやすいところを丁寧に。

○熱湯消毒

○熱湯(85℃以上)で1分間以上加熱する。

○普段から感染しないように、食べ物や家族の健康状態に注意する。

○症状があるときは、食品を直接取り扱う作業をしない。

○食品を取り扱う人は、症状があればすぐに責任者に報告する仕組みをつくる。

○塩素消毒の方法

家庭用の塩素系漂白剤を水で薄めて「塩素液」を作ります。台所用塩素系漂白剤(5%)を原液とした場合の作り方は次ページ図1の通りです。

冬は特に注意！
ノロウイルスによる

食 中 毒 しょくちゅうどく



矢祭もったいない図書館利用者

益子祥子(しょうこ)さん
鈴木海音(かいと)くん
(宝坂字清水内)

この本の内容は、うさぎの親子が1日の内で何度もぎゅっぎゅっと抱き合って、ほんわか、ふわっと親子の愛情を感じられる内容です。自分が子育てしていた時は時間にも心にも余裕がなくて子ども達のこんな風に抱きしめてあげられたかな?と反省しながら読んでいます。

2歳3ヶ月の孫はやんちゃでバスや電車が大好きですが絵本を読んであげると膝の上にちょこんと座ってにこにこ笑顔で喜んでいます。そんな時「だいすき、ぎゅっぎゅっ」と抱きしめてあげます。強くやさしい男の子になあれ!!と願いながら・・・

「家読でコミュニケーション」
だいすき ギュッギュッ
出版社 岩崎書店

わが家のイチおし この一冊

—矢祭もったいない図書館所蔵本から—

短歌

矢祭町短歌会十一月詠草

立ち止まり空仰ぎてはまた歩くわがりハビリを曾孫の見守る
米・野菜のセシウム検査やっと済み出荷できると農婦らは笑む
慕われし幼なき弟の墓石の滑らかな小さき頭撫でおり
夫植えし「昭和の栄」とう山茶花は薄紅色の八重の花咲く
段々の田の畦に咲きし彼岸花秋の日に映えて燃ゆるがごとし
手術後の膝を鍛うと女坂を日々登りたり落ち葉を踏みて
菊花展終わりし後を競うごと色とりどりの花咲きはじむ
心待ちし友の便りは級友の介護施設への入所知らせくる
婚礼の席に花嫁の挨拶をき、つつ昔の吾娘を思い出す
収穫の済みたる畦の彼岸花に赤シャツの案山子が何か告げいる
ひさびさに会いたる友と変わらざるしづかな流れの久慈川見てる
石は石木には木の冷え秋深し
冬ざれのさ庭に一つ赤い花

お詫びと再掲載

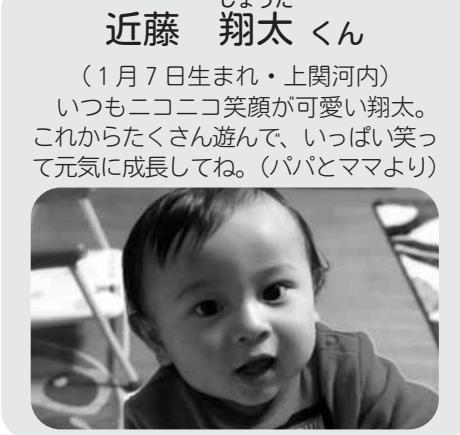
12月号で紹介した俳句に誤りがありました。
ここに再掲載しお詫び申し上げます。

松本志津子



鈴木 夢咲ちゃん

(1月1日生まれ・宝坂)
いつもニコニコの夢咲ちゃん。あなたの笑顔に周りはいつも癒されています。元気で優しい女の子に成長してね。(パパとママより)



近藤 翔太くん

(1月7日生まれ・上関河内)
いつもニコニコ笑顔が可愛い翔太。これからたくさん遊んで、いっぱい笑って元気に成長してね。(パパとママより)



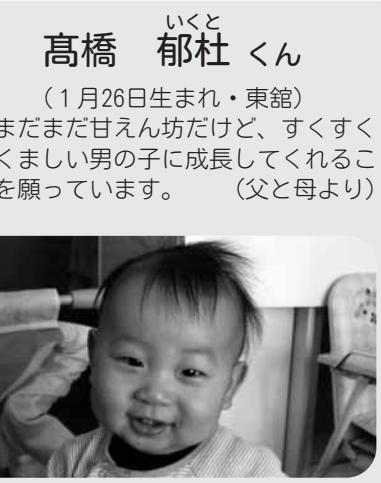
本田 瑛士くん

(1月8日生まれ・下関河内)
好奇心旺盛でちょっと甘えん坊な3番目。お兄ちゃん達とずっと仲良くね。(パパとママより)



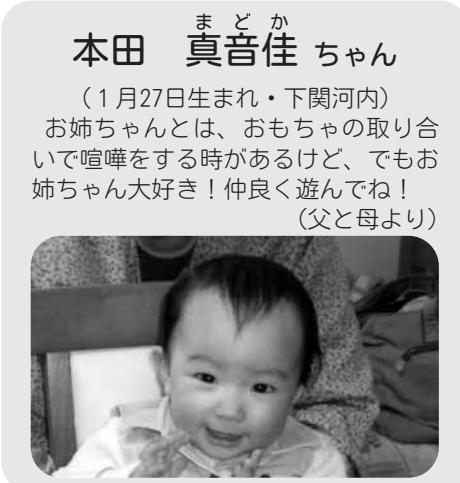
益子 ひまりちゃん

(1月11日生まれ・東館)
誕生日おめでとう。これからも元気いっぱい遊んで成長してね。(父と母より)



高橋 郁杜くん

(1月26日生まれ・東館)
まだまだ甘えん坊だけど、すくすくたくましい男の子に成長してくれることを願っています。(父と母より)



本田 真音佳ちゃん

(1月27日生まれ・下関河内)
お姉ちゃんとは、おもちゃの取り合いで喧嘩をする時があるけど、でもお姉ちゃん大好き!仲良く遊んでね!(父と母より)

入札結果を 公表します

町が発注した予定価格が130万円を超える工事の入札結果をお知らせいたします。

入札日: 平成24年12月4日

工事名	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
平成24年度町営住宅南石井団地 建物解体工事	(5,722,500) 5,617,500	佐藤建設(株) 代表取締役 佐藤正美	戸塚字山崎	24.12.5~25.3.28
平成24年度町道山崎・頭屋線 改良工事	(21,840,000) 21,525,000	(有)熊田組 代表取締役 熊田伸隆	下石井字頭屋	24.12.5~25.3.28

入札日: 平成24年12月19日

工事名	(予定価格) 落札金額	落札者	工事場所	工期
平成24年度矢祭ニュータウン 法面補強工事	(308,595,000) 303,240,000	国土防災技術(株) 福島支店長 青木朋幸	小田川字中山	24.12.28~25.7.19

お問い合わせ 事業課 事業グループ 0247-46-4577

広報やまつり H25.1

申告相談

申告が必要な方は次の要件などに該当する方です。

- ★ 営業・農業・自由業(外交員、塾の経営者等)などの事業を営んでいる方。
- ★ 不動産(地代・家賃)・配当・譲渡(土地等の売買)・年金など給与以外に収入がある方。
- ★ 給与収入があり年末調整を行っていない方。
- ★ 給与収入があり年末調整を行なったが、農業・営業・不動産(地代・家賃)・配当・譲渡(土地等の売買)・年金など給与以外に収入がある方。

町では毎年、所得税及び住民税(国保税)の申告相談を行なっていますが、今年も2月12日(火)から3月15日(金)まで、各公民館や集会施設または山村開発センターなどを会場に所得申告相談を行ないます。申告をしなければならない方は、期限内に必ず確定申告を済ませてください。

平成25年度住民税(国保税)所得申告相談日程表

申告月日	時間	行政区名	申告会場	備考
2.12(火)	9:00~11:00	茗荷区 内川区	内川保健福祉館	
13(水)	9:00~11:00 13:00~15:00			
14(木)	9:00~11:00 13:00~15:00	上関河内区 大垣区	健康ふれあい館	表木地区の方 下関河内下3の方含む
15(金)	9:00~11:00			下関河内下1・下2の方
18(月)	9:00~11:00 13:00~15:00	下関河内区		
19(火)	9:00~11:00 13:00~15:00	追分区 高野谷地区	高野谷地多目的集会施設	
20(水)				黒助・柵・舟見の方
21(木)		中石井区 下石井区	下石井多目的共同利用施設	館谷・小野沢の方 下石井第1の方
22(金)	9:00~11:00 13:00~15:00			下石井第2・第3の方
25(月)		戸塚区		戸塚第1・第2の方
26(火)				戸塚第3の方 (南石井園地を含む)
27(水)				
28(木)		閑岡区 高山区	高城農業構造改善センター	
3.1(金)	9:00~11:00 13:00~15:00			
4(月)		真木野区		
5(火)				
6(水)		宝坂区 ニュータウン中山区	山村開発センター	
7(木)				
8(金)		山野井・金沢区 館本区		中央団地を含む 東館団地を含む
11(月)	9:00~11:00 13:00~15:00			
12(火)		桃ノ木区 石田区・上野内区		
13(水)				
14(木)		小田川区 指定日に申告できなかった方		
15(金)				

※所得申告相談日程表の申告日にやむを得ずこられない場合は、他の申告会場等で申告相談しますので前日までに、役場税務グループ(TEL46-4572)へご連絡ください。

※申告会場が14会場から6会場に変更となっておりますので、ご注意下さい。

また、平成24年分所得において

- ◆ 医療費控除【平成24年中に医療機関などに支払った金額が、高額療養費や保険金など還付された金額と所得の5%または10万円を差し引いても支払った医療費がある方】
- ◆ 雜損控除【東日本大震災による災害関連支出及び繰越損失がある方】
- ◆ 住宅借入金等特別税額控除【平成24年中に住宅の新築・増築・改築し一定要件に該当し、借入金を有する方、若しくは、平成24年分以後に所得税における住宅借入金等特別税額控除の適用がある方(平成11年から平成18年まで及び平成21年から平成25年までに入居した方に限る)で、所得税の額が減少し、所得税から控除額が控除しきれなかた方】

いざれかを受けようとする方も申告が必要です。



町体協50周年記念講演 「一灯照隅」の精神

12月8日、矢祭町体育協会50周年を記念し、聖光学院高校野球部監督の斎藤智也氏による講演会がユーパル矢祭を会場に行われました。「甲子園への道」と題し、強豪校ならではの体験談や野球の技術より人間形成の重要性を話し、「日本一の潔いチームをつくる」など野球関係以外の方にも参考になる話がたくさんありました。



募金を渡す鈴木さん、本多さん

町長に受賞報告する本多さん



永年功労表彰 本多守氏受賞

11月9日、福島県スポーツ推進委員研究大会の席上で、矢祭町スポーツ推進委員の本多守氏が福島県スポーツ推進委員永年功労表彰を受賞されました。本多さんは、10年にわたりスポーツ推進委員として町スポーツの普及・振興に尽力しています。



家族の部最優秀賞の高木さん親子

12月1日からスタートした、NHK歳末たすけあい運動初日には、若ふじ辰美会(金澤ヤイ会長)から善意が寄せられ、会を代表して鈴木スミエさん、本多節子さんが役場を訪れ、矢祭町社会福祉協議会鈴木正良会長に寄託しました。今回の歳末たすけあい運動にも、多くの皆様から温かい善意が届けられ、心から感謝を申し上げます。

若ふじ辰美会から 毎年の善意



12月9日、第4回矢祭町もったいない図書館手づくり絵本コンクール表彰式が行われ、一般の部入賞者と特別賞、家族の部入賞家族を表彰し、審査委員長の柳田邦男先生から一作品ごとに丁寧な選評が行われました。そして最優秀賞作品の一般の部「サンタクロースへの手紙」、家族の部「とかげくんとぼく」が、矢祭子ども司書受講生により映像とともに朗読されました。

第4回手づくり絵本 コンクール表彰式開催

幼稚園が「やまつりこども園」に！

えんしょう 園章を募集します

平成25年4月に東館幼稚園と石井幼稚園が統合し、さらに25年度中に幼稚園、保育所が一緒になる施設が完成されることから、25年4月より統合幼稚園と矢祭町保育所を総称して、「やまつりこども園」という名称にすることとしました。

そこで、「やまつりこども園」の園章を下記のとおり募集します。

記



1. 募集期間

平成24年12月25日(火)～平成25年2月8日(金)

矢祭町内に在住、勤務の個人の方。矢祭町出身の個人の方。

「やまつりこども園」とは、乳幼児から、就学前までの子どもが、健やかに成長するための保育、教育の拠点施設となります。簡素で親しみやすく、新しい園のシンボルとして、ふさわしいものにしてください。
園旗などにも使えるよう3色程度のカラー作品としてください。

4. 留意事項

- ①応募用紙に、作品と作品説明、デザインに込めた思いなどを書いてください。(応募用紙は、矢祭町教育委員会、東館幼稚園、石井幼稚園、矢祭町保育所に備えておりますが、矢祭町のホームページからもダウンロードできます)

- ②作品は、自作未発表のもので、他の模倣でないものに限ります。
(作品の著作権等について、第三者から異議申し立て、苦情などあった場合、費用負担などを含めて応募者が対処するものとします。)

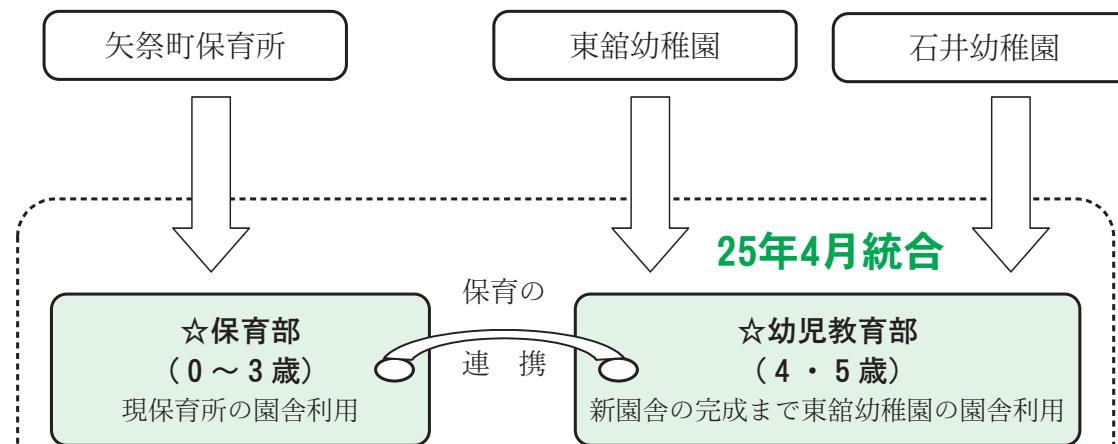
- ③応募できる点数は1人1点とします。
- ④応募作品の著作権(版権も含む)は、矢祭町教育委員会に帰属するものとし、作品の一部を補作、修正及び他の作品と合体等することができます。
- ⑤応募作品は返却しません。

- ⑥作品は、郵送、持参、Eメールでご応募ください。

5. 選考方法
選考は、やまつりこども園建設、開園準備委員会で選考し、矢祭町教育委員会で最終決定します。

6. 賞及び表彰
最優秀賞(採用作品) 1点 賞状及び3万円の商品券
優秀賞 2点 賞状及び1万円の商品券
佳作 5点 賞状及び5千円の商品券
※中学生以下は、金額相当の図書カードとします。

7. 応募及び問合せ先
〒963-5118 矢祭町大字東館字石田25
矢祭町教育委員会 「やまつりこども園」園章公募係
TEL 46-4580 FAX 46-3400
Mail: gakkoukyouiku@town.yamatsuri.fukushima.jp
※東館幼稚園、石井幼稚園、矢祭町保育所でも応募を受け付けます。



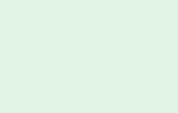
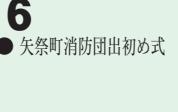
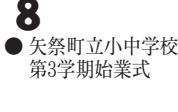
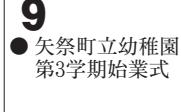
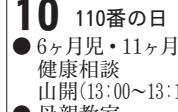
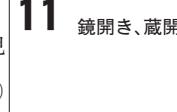
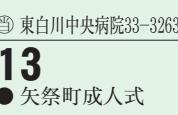
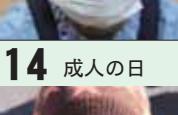
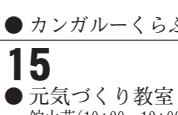
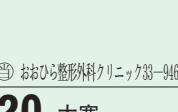
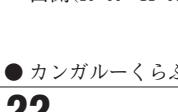
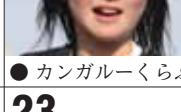
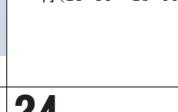
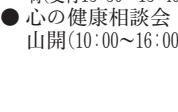
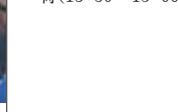
今月のこの1枚



12月4日、矢祭中学校に福島県生まれのオリンピック選手佐藤敦之さんが講演にやってきました。「夢に向かって挑戦する」をテーマに、中学生の心に響くすばらしい講演でした。

佐藤さんとでもハンサムでしたね。

〔略称〕当…当番医 山關…山村關癒センター 搞…搞厚生病院

日	月	火	水	木	金	土
30  ④ あらまちクリニック33-8018	31  ④ 和田医院33-2012	1/1 元旦 	2 	3 	4 官公庁仕事始め 	5 小寒 
6 ● 矢祭町消防団出初め式  ④ 東白川中央病院33-3263	7 七草 	8 ● 矢祭町立小中学校第3学期始業式 	9 ● 矢祭町立幼稚園第3学期始業式 	10 110番の日 ● 6ヶ月児・11ヶ月児健康相談 山開(13:00~13:15) ● 母親教室 壇(13:30~15:00) ● 親子リトミック 山開(14:00~14:30) 	11 鏡開き、蔵開き 	12 
13 ● 矢祭町成人式  ④ おおひら整形外科クリニック33-9468	14 成人の日  ④ 壱厚生病院43-1145	15 ● 元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ● 運動教室 山開(10:00~11:00) 	16 	17 土用 ● 2歳児歯科健診 山開(13:00~13:15) ● 母親教室 壇(13:30~15:00) 	18 	19 
20 大寒  ④ 木村医院46-3528	21 ● 3ヶ月児健診・BCG 壇(受付13:30~13:40) ● 心の健康相談会 山開(10:00~16:00) 	22 ● 元気づくり教室 館山荘(10:30~13:00) ● 運動教室 山開(10:00~11:00) 	23 	24 ● 母親教室 壇(13:30~15:00) 	25 	26 
27  ④ あらまちクリニック33-8018	28 	29 ● 運動教室 山開(10:00~11:00) 	30 	31 	1 	2 

あ・亡・が・き

☆新年明けましておめでとうございま
す。☆新年を迎へ、皆さんの願いや抱
負がありますね。そこで、名言フエチ?
の私から・・「誰でも口からプラスの
こともマイナスのことも吐く。だから
【吐】という字は口と十と一で出来て
いる。マイナスのことを言わなくなる
と一が消えて【叶】という字になる。」
みなさんの願いが叶いますように…。
☆今年も「広報やまつり」のご愛読を
よろしくお願ひいたします。

(崇)

本誌に掲載の写真は進呈しますので、ご希望の方は自立総務課までご連絡ください。